公民館でeスポーツ

新年あけましておめでとうございます。昨年、鶴瀬公民館において、eスポーツを活用した「夏休み小学生体験教室」や、健康増進センター主催の「シニアeスポーツ講座」が開催され、編集委員が取材しました。世代を超えて交流できるのがeスポーツの魅力ではないでしょうか？引き続き毎週金曜日に自主的な活動をしています。新しい事に挑戦するきっかけ、仲間作りに出掛けてみませんか？

【おことわり】取材記事や参加者の声はあくまで個人の感想です。

eスポーツってなに？

eスポーツとは「Electronic（エレクトロニック） Sports（スポーツ）」の略で、ゲーム機やパソコンなど電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。

©SEGA

夏休み小学生体験教室「ぷよぷよeスポーツ」で対戦

太鼓の達人™ ドンダフルフェスティバル&
©Bandai Namco Entertainment Inc.

シニアeスポーツ講座体験中

夏休み小学生体験教室でeスポーツに挑戦！

「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」を体験した子の中には、上手に画面に流れる青い丸と赤い丸をリズムよく叩いていました。

また、「ぷよぷよeスポーツ」では子ども4人が対戦することもありました。初めてやる子も四苦八苦しながら行っていました。和気あいあいと初めての子同士でも言葉なしでできるものだなと感じました。

ゲームもオンラインではなく、年齢も違う子どもたちが何度も顔を合わせて一緒に同じゲームに取り組んでいると仲間になっていくんだろうなあと見学していて思いました。

なお、鶴瀬公民館のいきいき活動室で毎週木曜日に活動している「ひだまりほっとたいむ」のメンバーの協力があり、地域の高齢者の方と一緒にeスポーツで交流する機会にもなりました。（新井）

やったことのないゲームができて楽しかった。考えながらやるのは難しかった。（小学4年生）

久しぶりにやったら意外と上手くできた。またこのイベントがあったら行きたい。（小学5年生）

シニアeスポーツ講座を取材して

講座の最後の会を見学させてもらいました。「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」では、バチを持ち、曲が流れるとバチを握りしめ、動く画面の丸に合わせて眼球を動かしていました。サポーターの方のかけ声、赤で「ドン」青で「カン」。ゲームを取り囲み「ドン」のリズムで手をパチンと叩きみんなでゲームをしている雰囲気がとてもよかったです。後半は「ぷよぷよeスポーツ」。色を回転させたり移動させたり、更に色を4つ合わせないとならない忙しいゲームです。みんなで対戦していて、見学しているほうも手に汗を握り一喜一憂とても楽しい時間でした。（新井）

eスポーツを体験してみて

高齢者を対象にしたeスポーツの体験会が開催されました。私は取材を兼ねて参加してみました。

eスポーツは2種類の競技になっています。

一つ目は、「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」で、音楽のリズムに合わせて画面上に右から左に赤い丸と青い丸の譜面が流れてきて、それが打点に着いた時点を推測してそれぞれをたたく競技です。二人での勝負になります。音楽の種目はクラシックからポップスまで、スピード、難解度もいろいろあります。各自、自分のレベルを選べます。

二つ目は、「ぷよぷよeスポーツ」で色別の軟体物が画面の上から落ちてきてそれを同じ色のものを4個以上連続で集めると相手側への攻撃になり、早く相手を真ん中の一番上のところに追い込むと勝ちになります。

操作は、左手には上下左右に動けるように、右手には右回転か左回転に動かせるようになっています。二人でも四人でもできる競技です。

これは、状況を読んで先行きも考えながらしかも相手より先に進めなければ負けになるシビアな戦いです。

私は、手元のコントローラーの操作がうまくできなくてほとんど負けになりました。一度も勝ったことはなかったように思います。

どうもぷよぷよの状況を見て先行きの予測を速やかに判断して実行の一連の動作が上手くいきません。

「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」は場数を経験することにより上手くなってきたように思います。これは習熟の問題のようで上達してきていると実感しています。みんなで準備から後始末までやることにより仲間意識も上がり、わいわいがやがやと楽しくやっています。

考え、判断して、動かすことを繰り返して一所懸命になるとへとへとになりますが、これからもできる限り続けていきます。（桑名）

参加者の声

★つい熱中して力いっぱいに「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」をして、夜、首が痛くて本当に困ったよ（Kさん、男性）

★すべての丸を両手のバチで叩いたら、良い点数を出せたよ（Oさん、女性）

★音楽のリズムがよく聞こえないのでタイミングが合わないよ。その結果、丸と丸の間を打ってしまい、空振りばかりになって点数が低くなってしまった（Tさん、男性）

★連打が続いてそれが終わったので、もう最終かと思っていたら、次に丸が流れきて、慌てて打ったよ（Kさん、女性）

★「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」のテンポの早い曲は難しいね（Sさん、女性）

現在は、「シニアeスポーツ講座」に参加した方を中心に、シニアeスポーツクラブとして自主的なクラブ活動が行われています。

多くの方が「ぷよぷよeスポーツ」などのeスポーツを通じた交流を楽しんでいます。興味がある方はぜひご参加ください。

とき　毎週金曜日　午後2時から4時（無料、申込不要）

場所　鶴瀬公民館いきいき活動室

取材を終えて

定年後に社会と離れたことをきっかけに、引きこもりなど人との交流がなくなり、精神的にもやる気が起きない事などシニアeスポーツ講座の説明を聞いてよくわかりました。

何より、人との出会い、つながり、仲間が増え、みんな笑顔で楽しんでいることが印象的でした。80歳を過ぎている参加者が新しいこと（ゲーム）に挑戦している姿が、素晴らしいと感動しました。

取材の最後に、スタッフに促され「ぷよぷよeスポーツ」を体験しました。学生時代に当時のゲーム機でやった以来で、今のゲーム機の操作に苦戦しました。（若山）

公民館だよりを読んでのご感想やご意見をお寄せください。電話・ＦＡＸ・窓口で受け付けています。